

3月・4月の催し物

紙の博物館

☎893-0886

●開館時間 9:00～17:00

●休館日 毎週月曜日

(ただし、祝日は開館し翌日は休館)

<http://kaminhaku.com/> 検索

3月5日(土)・6日(日)は入場無料

「かみのひな祭り」に合わせて各種イベントを開催します。是非お立ち寄りください。

◆虹の会 色鉛筆画作品展

3月1日(火)～3月12日(土)

虹の会会員が、色鉛筆を重ね塗りして描いた作品約40点を展示します。

◆開館30周年記念

典具帖紙イズム～吉井源太から現在まで～

3月1日(火)～3月27日(日)

土佐紙業界の恩人「吉井源太」生誕190年を記念し、吉井源太から始まる「典具帖紙」の歴史や変遷をご紹介します。

開館30周年記念連続講演会のご案内

「吉井源太の時代性

ー技術・競い合い・協調ー

日時 3月13日(日)

14:00～15:30

講師 農学博士・吉井源太研究家
村上 弥生 氏

概要 いの町で発展してきた典具帖紙製造の原点には、明治期に活躍した製紙家・吉井源太の奮闘と、紙漉き職人たちの努力や、技術向上の競争があり、そして、現代の地域経済論でも見直されている人間的つながりがありました。伊野で起こったこうした活動の意義を、典具帖紙を軸に考察します。

会場 紙の博物館

定員 30名

申込 紙の博物館まで電話又は直接お申し込みください。

◆第9回全国土佐和紙はがき絵展

3月1日(火)～4月3日(日)

全国22都道府県3～90歳の皆さんから、合計679点の土佐和紙はがきに描いた作品が寄せられました。入賞、入選を含む全応募作品を展示します。

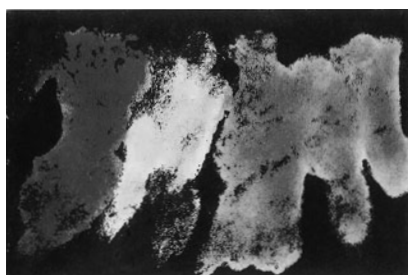
大賞 「現実逃避・うたたね」

前田 ちほ 43歳(愛媛県)



準大賞 「ノンタイトル③」

森下 文男 50歳(高知県)



優秀賞 「風の港」

新田のりあき 65歳(香川県)



優秀賞 「りんご」

應武 絹子 55歳(広島県)



ギャラリー・コパ

☎893-1200

●開館時間 9:00～17:00

◇ハンドメイドパーティーXIV

3月10日(木)～3月13日(日)

手づくり好きの仲間の年に一度の展示会です。ビーズ製品や可愛い刺繍入りの袋物、エプロン、お細工物、アクセサリなど、約800点を展示販売します。合わせて吉森久男氏の木工作品をお楽しみください。

◇春の山野草展

3月16日(水)～3月27日(日)

蘭科植物・山野草保存会の展示会です。

山野草、野生蘭、サトイモ科、シダ植物など合わせて約100点を展示販売します。

◇古布・着物リメイク展示即売展

3月31日(木)～4月6日(水)

高知市、井本さんご夫婦の展示会です。

古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◇ももたろうの生活骨董と着物リメイク服展

4月8日(金)～4月11日(月)

松山市、ももたろうの展示会です。古き良品を現代生活にお洒落にディスプレイしていただきたいと、生活骨董品、古民具、古布や着物のリメイク洋服など約300点を展示販売します。

◇まったりと生活骨董&古布展21

4月15日(金)～4月17日(日)

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸～昭和の漆器、陶磁器、家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。